

みなさんと議会を結ぶ……議会だより

の 議会ゆがわら

平成25年11月

No.88

湯河原町議会のホームページ <http://www.town.yugawara.kanagawa.jp/>
湯河原町議会のE-mail gikai@town.yugawara.kanagawa.jp

編集/発行 湯河原町議会
〒259-0392
神奈川県足柄下郡湯河原町中央二丁目2番地1
TEL 0465-63-2111(代) FAX 0465-63-9674

もみじライトアップ
(湯河原町立美術館)

11月23日(土)~12月1日(日)
16:30~20:30
11月23日(土)-24日(日) ナイトミュージアム

●	平成24年度決算	2
●	一般質問	3
●	委員会だより	4
●	審議と賛否	8
●	一般会議	9
●	全議員研修	10

9月
定例会

9/11~10/1

9月定例会

平成25年第5回湯河原町議会9月定例会は、9月11日から10月1日までの21日間（本会議開催4日間）にわたり開催されました。
この定例会では、平成24年度決算の認定、条例、補正予算、人事、不動産の処分、不動産の取得など議案19件を審議しました。

決算の認定

9月定例会に上程された平成24年度の各会計決算は、決算審査特別委員会に付託されました。

決算審査特別委員会 (9月26日・27日開催)

一般会計、特別会計(国民健康保険事業、下水道事業、介護保険事業、公共用地先行取得事業、後期高齢者医療)及び公営企業会計(水道事業、温

泉事業)の決算審査を行いました。

各会計の決算内容の審査とともに、平成26年度の予算編成に向けての意見・要望が委員から出され、すべての会計の決算を認定しました。

- (委員長) 露木 寿雄
- (副委員長) 善本 真人
- (委員) 室伏寿美夫
- 山本 俊明
- 村瀬 公大
- 丸山 孝夫
- 土屋 誠一

平成24年度決算の内容

一般会計・特別会計

会計名	歳入決算額	歳出決算額	差引額	
一般会計	93億6,582万円	90億9,333万円	2億7,249万円	
国民健康保険事業特別会計	40億3,559万円	38億8,378万円	1億5,181万円	
下水道事業特別会計	9億1,146万円	9億 842万円	304万円	
介護保険事業特別会計	保険事業勘定	21億9,389万円	21億4,883万円	4,506万円
	介護サービス事業勘定	1,390万円	1,221万円	169万円
公共用地先行取得事業特別会計	1,528万円	1,528万円	0	
後期高齢者医療特別会計	3億1,911万円	3億1,549万円	362万円	
合計	168億5,505万円	163億7,735万円	4億7,770万円	

水道事業会計

収益的収入・支出(税抜き)

収益的収入	収益的支出	当年度純利益
4億1,276万円	4億 490万円	786万円

資本的収入・支出(税込み)

資本的収入	資本的支出	差引額
2億5,914万円	4億4,918万円	△1億9,004万円

温泉事業会計

収益的収入・支出(税抜き)

収益的収入	収益的支出	当年度純利益
2億 494万円	2億2,743万円	△2,249万円

資本的収入・支出(税込み)

資本的収入	資本的支出	差引額
0	1億1,203万円	△1億1,203万円

一般質問

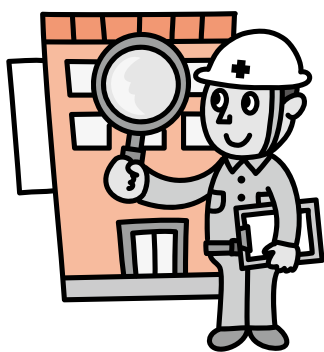
※一般質問とは：
議員が本会議で、議長の許可を得て、町政全般（一般事務、事業の執行状況、将来に対する方向性など）について、町長など執行機関の考え・方針を議員個人として質問することです。
質問内容は、あらかじめ議長に通告しなければなりません。

Q 安全な暮らしの確保について

A 善本真人議員
耐震化されていない公共施設の今後の対応についてお聞かせください。
平成21年度に策定された、「湯河原町耐震改修促進計画」

の町有建築物の耐震化の状況では、総棟数58棟のうち、役場第3庁舎など新耐震基準を満たした建築物が17棟、役場第1庁舎など新耐震基準を満たしていない建築物は41棟ありましたが、平成17年度から湯河原小学校の耐震化工事を実施し、平成23年度までに、消防庁舎、町民体育館、吉浜小学校、みやのうえ保育園など11棟の耐震化工事を実施してきました。

平成26年度には、新たな保育園の建替工事に着手し、平成27年度に完成予定となっております。地域福祉センターは、現在のさがみ信用金庫湯河原支店及びかじや支店へ移転する事になっております。現在、地域福祉センターを使用している「湯河原町地域作業所たんぽぽ」は、新たに教育センター敷地内に建築される新耐震基準に適合した木造平屋建てに移転する予定となっております。



定となっております。またご保育園及び八雲保育園は、両園を統合して、新たな保育園を建築する計画をしています。福浦第9分団詰所は、平成26年度以降に、旧福浦幼稚園園庭に新築移転する予定となっております。

なお、その他の施設についても、財政状況等を勘案しながら、できるだけ早い時期に新耐震基準を満たすよう対応し、「安全な暮らしを保障する防災まちづくり」を一歩ずつ進めていきたいと考えています。

Q 町内に設置されている海拔表示板、避難誘導板等に停電でも対応できる蛍光塗料等の表示をすることについて

役に立つ。夜間の避難誘導はどのような対応と なっていますか。

丸山孝夫議員
① 今年の夏は、猛烈な暑さで記録を更新したり、各地で台風、ゲリラ豪雨などの被害もありました。安全・安心のまちづくりは、各種の災害を想定し知恵を絞っていくこととです。地震が夜起きれば停電となるので、普段から避難誘導板が夜目にも鮮やかに映るよう、車のライトに照らされ、人々の頭の中にインプットされているといけば、いざという時に夜間の避難誘導はどのような対応と なっていますか。

② 真鶴町では夜光塗料でなく、太陽光で昼充電して夜光る避難誘導板が設置されるようです。各地に進んだ表示が出てきていますが、どの程度の情報収集していますか。真鶴町の避難誘導板は50cm×70cmですが、湯河原町の避難誘導板は30cm×40cmとあまりにも小さすぎるので、2倍以上にすべきだと思えますがどうですか。

A ①夜間停電の際は、懐中電灯等を携行しての避難をすすめていきたいと考えています。今後、夜間において、より視認性を高める工夫も検討したいと考えています。
②近隣市町では平塚市が案内板に夜光塗料を使用しています。夜間表示の仕組みとして、ソーラーパネルで蓄電しLED照

Q 町の介護保険 被保険者の実態と今後の方向性について

小澤眞司議員
 小規模多機能型居宅介護サービスなどの地域密着型サービスを検討して、地域の皆さんと一緒に地域での介護サービス充実を進めていく必要があるのではないのでしょうか。

A 本町の地域密着型サービス事業者は、通いを中心に、利用者の選択に応じて訪問や泊まりのサービスを組み合わせて日常生活上の支援を行う「小規模多機能型居宅介護事業者」が1か所、認知症の方を対象に、食事、入浴などの介護・支援を行う「認知症対応型通所介護事業者」が1か所、認知症の方々が共同生活できる場において、食事、入浴などの介護・支援を行う「認知症対応型共同生活介護事業者」が2か所の計3種類4事業者があります。これまでの取組としては、介護事業者の新規参入や事業の拡大が促進できるよう、必要なサービスに関する情報提供を積極的に行うとともに、今後の認知症高齢者増加を見込み、「認知症対応型共同生活介護事業者」1か所の整備を位置付け、平成25年10月に開所する予定です。

今後の基盤整備についても、平成26年度に策定する第6期介護保険事業計画において、実態調査を行い、高齢者が可能な限り住み慣れた地域において日常生活を継続できるように、高齢者ニーズに対応したサービス提供体制を整えるとともに、ますます多様化・複雑化するニーズにも適切に対応した、柔軟なサービスが提供できる体制づくりに努めていきたいと考えています。



委員会だより

総務文教・福祉常任委員会

(9月19日開催)

○案件

●湯河原町地域福祉センターの移設について

さがみ信用金庫が湯河原町地域福祉センターを取得し、町がさがみ信用金庫湯河原支店と鍛冶屋支店を取得することについて、さがみ信用金庫から相談があったため、今後の予定と現在の地域福祉センター機能移転の試案について説明を受け、審議しました。

●児童福祉施策の取組み状況について

地域の中で子育ての援助を行う「湯河原町ファミリーサポートセンター事業」、耐震化を

実施する「たちばな保育園建替事業」、地域の実情に応じた子育て支援策を推進するための「湯河原町子ども・子育て会議」、職員の退職に伴う「保育園給食調理業務委託事業」の概要と今後の実施スケジュールについて報告を受け、審議しました。

○主な報告事項

●指定管理者評価結果報告について

指定管理者制度を導入している湯河原海浜公園テニスコート、湯河原町ヘルシープラザ、ごごめの湯、湯河原観光会館、万葉公園足湯施設独歩の湯について、サービス提供状況評価、労働条件評価、財務状況評価の結果、万葉公園足湯施設独歩の湯は「努力が必要であると認められる」との評価であったが、その他の施設は「適正であると認められる」との評価であった。



たことこの報告を受けました。

●オリジナルナンバープレートの希望ナンバーの応募結果及び交付状況について

平成25年7月10日から8月9日まで、湯河原町オリジナルナンバープレート（ゆたぼんファミリー）を募集した結果、89件の応募があったことについて報告を受けました。

●熱中症患者、風しん患者の現在までの状況について

平成25年7月1日から8月31日までの湯河原町内の熱中症患者数が21人であったこと、平成25年1月1日から8月25日までの神奈川県内の風しん患者が1,627人、湯河原町内の風しん患者が4人であったことこの報告を受けました。

●獅子文六の句碑の移設について

横浜市健康保険組合保養所「碧翠」が解体されたことにより、「碧翠」の敷地内に建立されていた獅子文六の句碑の寄贈を受けたため、役場の入口に句碑を移設し、案内板を設置することについて報告を受けました。

●平成25年度三原市・湯河原町親善都市子ども交流推進事業について

平成25年8月10日・11

日に湯河原町内の小学5年生と小学6年生40人が親善都市である三原市を訪問し、三原市の小学生との交歓会、やっさ踊りを披露した様子、参加した子どもたちの感想などについて報告を受けました。



●平成25年度ポートステイブンス市中学生派遣事業について

平成25年8月12日から

23日までの間、姉妹都市であるオーストラリア・ポートステイブンス市へ派遣された中学生6人のホームステイ先でのホストファミリーとの様子、派遣期間に通学したセントフィリップスクリスチャンカレッジでの現地の生徒との様子、派遣された中学生の感想などについて報告を受けました。

●平成25年度夏季中の災害概況等について

平成25年7月1日から8月31日までの湯河原町、真鶴町、熱海市泉における火災、救急、救助などの概況については、湯河原町における熱中症の件数が昨年度と比較して7件増えたこと、8月15日の京都府福知山市の花火大会での露店爆発事故を受け、海の家など7件の査察を行ったことについて報告を受けました。

環境・観光産業
常任委員会

(9月18日開催)

○案件

●自動遠方監視装置の改修について

役場に設置されている浄水場・配水池等の合計23施設の各種機器の運転状況や水位・水量等を確認し、異常があった際に警報を発令する中央監視装置である自動遠方装置は、平成6年度から平成11年度にかけて整備導入し、20年程度経過していることから、平成24年度に見直し作成した水道施設整備計画に基づき、平成26年度から平成30年度にかけて更新する予定であることについて報告を受け、審議しました。

●長寿命化計画（汚泥処理設備等の更新）について

浄水センターの各設備を点検調査した結果により、平成24年度に策定した浄水センター施設の長寿命化計画において、平成26年度から平成30年度まで5年間の汚泥処理設備などの更新工事工程が示されたことについて報告を受け、審議しました。

●下水道使用料の改定について

6月11日に開催された本委員会で報告があった、有収水量と使用料収入の推移、老朽化した下水道施設整備に係る費用の見込みに加えて、下水道使用水量ごとの件数と使用料改定に伴う影響の詳細について報告を受け、現段階での7.4%の料金改定の必要性について審議しました。

○主な報告事項 ●平成25年度夏季行事について

やっさまつりパレード、海上花火大会などの夏季行事の実施状況については、やっさまつりパレードでは2日間の観客数が昨年と比較して1万2千人増えたこと、湯河原海水浴場、湯河原海浜公園プールなどの夏季施設の利用状況については、湯河原海浜公園プール利用者数が昨年と比較して625人増えたことの報告を受けました。

●おもてなし講演会の開催について

平成24年6月に策定された湯河原町観光立町推進計画に基づき、平成25年11月5日（火）に群馬県万座温泉「日進館」の女将 黒岩麻利子さんを講師に招いておもてなし講演会を開催することに、報告を受けました。

●水道料金及び下水道使用料の納付書の変更について

平成25年10月から、窓空き封筒に封入し郵送していた水道料金と下水道使用料の納付書を圧着ハガキに変更することについて報告を受けました。

●権現山サービランスセンター改修工事について

貯湯槽を管理する貯湯・配当施設であるサービランスセンターのうち、平成25年度は、権現山サービランスセンターの改修工事を施工する予定であることについて報告を受けました。

●パークゴルフ場整備事業について

これまでの本委員会で、も報告のあったパークゴルフ場整備事業について、管理棟の整備、イノシシなどを避けるための防護柵設置、より戦略性を高めたためコースに高低

差を設けること、雨水対策のための給排水整備を加えること等について報告を受けました。

広域行政 特別委員会

（10月29日開催）

湯河原町と真鶴町で推

進している広域行政事業について、下水道長寿命化計画に基づく汚泥処理施設等の更新に係る両町の事業費の負担のあり方、水道事業広域化研究会による両町の水道事業広域化の可能性について報告を受け、審議しました。

◆湯河原町議会の会議録は、ホームページで検索・閲覧ができます。



※会議録は、議会終了後おおむね3か月で掲載されます。

条例の制定・改正

●湯河原町子ども・子育て会議条例（制定）

平成24年8月22日に子ども・子育て支援法が公布されたことに伴い、市町村においては、子ども・子育て支援に関する付属機関として、「審議会その他の合議制の機関」を条例で設置することが努力義務とされたことを受け、「子ども・子育て支援事業計画」を定め、又は変更する場合などに、その諮問機関として、「湯河原町子ども・子育て会議」を設置するため、条例を制定しました。

●湯河原町観光地区建築条例（一部改正）

第2種観光地区の一部（駅周辺約15㍍）を新たに第3種観光地区とし、見学施設を有する食品製

造業を営む工場で、周辺環境を害するおそれがなく、「観光立町湯河原」の実現に資すると認められる場合において、建築物の建築等の制限を緩和することにより、街なか観光を促進し、観光地としての魅力の向上を図るため、条例の一部を改正しました。

不動産の処分

湯河原町地域福祉センターの土地・建物をさがみ信用金庫に売却するものです。（売却金額1億8,000万4,973円）

不動産の取得

現さがみ信用金庫かじや支店の土地・建物をさがみ信用金庫から購入するものです。（購入金額6,102万1,000円）

補正予算が決まりました

会計名・補正額		概要
一般会計（第3号） （5億 126万6,000円の増額）		財政調整基金積立金の増額 不動産取得事業の増額 地域福祉センター運営経費の増額 地域福祉センター整備事業の増額 パークゴルフ場整備事業の増額 など
国民健康保険事業特別会計（第1号） （1億5,285万7,000円の増額）		平成24年度国庫支出金の確定に伴う過年度返還金の増額
介護保険事業特別会計（第1号）	《保険事業勘定》 （3,513万6,000円の増額）	平成24年度国庫支出金、支払基金交付金、県支出金の確定に伴う過年度返還金の増額
	《介護サービス事業勘定》 （82万5,000円の増額）	前年度繰越金の増額に伴う予備費の増額
後期高齢者医療特別会計（第1号） （362万1,000円の増額）		後期高齢者医療広域連合へ納付する保険料の増額

一般会計補正予算の主な質疑

- 温泉場コミュニティスペース整備事業（コミュニティスペースを整備する土地が寄付されたことについて）
- 防犯灯維持管理事業（事業の内容と実施時期について）
- 地域福祉センター整備事業（地域福祉センターの現在の利用状況と移転先について）
- パークゴルフ場整備事業（事業の変更内容と管理棟の有効利用について）
- 石碑移設事業（獅子文六の石碑の概要と移設場所について）

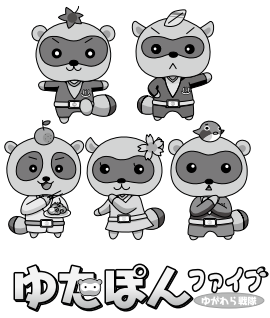
人事案件

◆湯河原町監査委員の選任について

小野翻陽人さんの任期が平成25年9月30日で満了となるため、引き続き小野さんを監査委員に選任することに同意しました。任期は平成29年9月30日までです。

◆湯河原町教育委員会委員の任命について

早藤義則さんの任期が平成25年10月18日で満了となるため、引き続き早藤さんを教育委員会委員に選任することに同意しました。任期は平成29年10月18日までです。



審議した議案と各議員の賛否

○は賛成、×は反対を表しています。

(平成25年9月定例会)

議案番号	議案名	議員名											審議結果			
		室伏寿美夫	山本俊明	村瀬公大	善本真人	佐藤孝夫	丸山孝夫	露木寿雄	室伏重孝	中島寛	原田洋	小澤眞司		土屋誠一	松野満	
39	湯河原町子ども・子育て会議条例の制定について	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
40	湯河原町観光地区建築条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
41	平成25年度湯河原町一般会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
42	平成25年度湯河原町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
43	平成25年度湯河原町介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
44	平成25年度湯河原町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
45	決算の認定について（平成24年度湯河原町一般会計）	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	認定
46	決算の認定について（平成24年度湯河原町国民健康保険事業特別会計）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
47	決算の認定について（平成24年度湯河原町下水道事業特別会計）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
48	決算の認定について（平成24年度湯河原町介護保険事業特別会計）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
49	決算の認定について（平成24年度湯河原町公共用地先行取得事業特別会計）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
50	決算の認定について（平成24年度湯河原町後期高齢者医療特別会計）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
51	決算の認定について（平成24年度湯河原町水道事業会計）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
52	決算の認定について（平成24年度湯河原町温泉事業会計）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
53	湯河原町監査委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	同意
54	湯河原町教育委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	同意
55	人権擁護委員候補者の推薦について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
56	不動産の処分について（湯河原町地域福祉センター土地建物の処分）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
57	不動産の取得について（さがみ信用金庫かじや支店土地建物の取得）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

平成 25 年度湯河原町議会一般会議

一般会議とは、私たち町議会議員と町内で活動している各種団体の皆さんなどが、町政に関する事、議会活動への意見・要望及び提言などについて、幅広く自由に意見交換を行う場です。

議長に開催の申込みがあった場合、議長の諮問機関であり「議会運営委員会」において、開催する必要があるかどうかを協議し、開催を決定させていただきます。

なお、お申込みの調整や会場の都合などがあられ、事務局までご連絡ください。

一般会議とは

第1回 テーマ：「湯河原町商工会の活動内容について」意見交換

日時：平成25年10月4日（金）午後3時00分～4時00分

場所：湯河原観光会館3階小会議室

出席者：町議会議員 14人・湯河原町商工会 3人

内容

- (1) 湯河原温泉地域商品券事業について
- (2) 湯河原担々やきそば事業について
- (3) 灯りの祭典事業について
- (4) 県西地域活性化について

主な意見交換

- ・ 地域商品券がすぐに売り切れてしまい、平日に共働きで外に行っている人たちは、買うチャンスがないので、日曜日などの休日にも販売できるよう調整したほうがよい。
- ・ 軽の三輪車を「担々やきそば号」みたいなものにすれば、どこでも行くことができるので、議会にも協力をお願いしたい。
- ・ 湯河原町で担々やきそば大会を開いて、各店舗のどの味がいいか競った方がよい。
- ・ 灯りの祭典は、きれいで幻想的で、浴衣で歩くのにも非常にいい。安全なルートをつくって、ちょっと夜店でもつくれば、非常によい。



第2回 テーマ：「(社)湯河原温泉観光協会・湯河原温泉旅館協同組合事業内容及び今後の誘客宣伝活動等事業展開について」意見交換

日時：平成25年10月4日（金）午後4時10分～5時10分

場所：湯河原観光会館3階小会議室

出席者：町議会議員 14人・湯河原温泉旅館協同組合 3人・湯河原温泉観光協会 6人

内容

- (1) 万葉亭の周辺整備について
- (2) 宿泊促進委託事業途中経過報告
- (3) 一般社団法人への移行申請について
- (4) 湯河原温泉観光協会、旅館協同組合ホームページについて
- (5) 指定管理について

主な意見交換

- ・ 誘客のための新聞広告は、神奈川県内だけでなく、新規開拓するために埼玉、千葉にも広告をした方がよいのではないか。
- ・ 歴史的には万葉の湯ということで、千年以上の歴史がある温泉で非常に価値があると思うので、湯河原温泉を宣伝した方がよい。
- ・ 現在通行止めとなっている町道から独歩の湯に降りる階段通路について整備して開通させた方がよい。その際坂を緩やかにした方がよい。
- ・ 梅の宴の時期に取ったアンケートはがきは、どのようにしたら駅を通り越して温泉場まで来ていただけるかといった導線の計画、例えばお菓子を作らせてもらえるところなどの中間点に対しての見学どころといったコース取りなど、地域の散策マップに非常に参考となっている。

議長から商工会、観光協会、旅館協同組合への提案

議会報告会という形で、農業、商工業、観光業、漁業、まちづくりボランティアなどの各団体、他に客観的に見ていただける、例えば「楽天」、「じゃらん」、「るるぶ」の担当者も交え、議会と一緒に懇話会を開かせていただきたいと思います。



全議員研修

平成25年8月21日に全議員研修を開催いたしました。

テーマ 地域特性をまちの魅力として活かす
講師 株式会社ランドスケープアンドパートナーシップ
代表取締役 中西佳代子さん



京都祇園の石塀小路、草津温泉の「景観まちづくり」の先進事例や、国が支援する「街なみ環境整備事業」について講師からの説明を受け、「湯元通り地区」を例に湯河原町でのまちなみ整備の可能性について研究しました。

傍聴のご案内

本会議及び常任・特別委員会は、傍聴ができます。(本会議の傍聴は、先着20名、委員会の傍聴は、先着6名です。)

【受付】開催日の午前9時から

【場所】第1庁舎2階 議会事務局

12月議会日程

11月26日(火)午前 本会議(一般質問等)

27日(水)午前 本会議(条例・補正予算等)

29日(金)午前 環境・観光産業常任委員会

12月3日(火)午前 総務文教・福祉常任委員会

6日(金)午後 本会議(委員長報告等)

【午前は10時、午後は3時の予定です。】

編集後記

上の記事でもお知らせしておりますが、8月21日(水)にまちづくりの専門家であります中西先生をお招きして、「地域特性をまちの魅力として活かす」をテーマに全議員研修が開催されました。改めて湯河原町の特性を考えるよいきっかけになったと思います。

議会では、全議員研修の他にも一般会議、議会報告会など様々な活動をしています。今後も議会の様子を「議会ゆがわら」を通して、市民の皆様に分かりやすくお伝えしたいと思っております。(村瀬 公大 記)

議会だより編集委員会

委員長 村瀬 公大

副委員長 山本 俊明

委員 善本 真人

原田 洋

中島 寛

高橋 延幸